



爽 緑

銚子市立明神小学校学校便り
VOL.5令和5年6月8日

令和5年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子どもの育成」 ～かしこく やさしく たくましい 明神っ子～
『学校は子どもにとってワクワク・ドキドキできる場所』

運動会 ～力を合わせて勝利をつかめ！全力笑顔の明神っ子～

6月3日（土）は荒天のために順延となってしまいましたが、4日（日）は朝から快晴となり、最高のコンディションで令和5年度明神小学校運動会が実施されました。前日までに、テント設営等を含めた会場準備ができなかったため、早朝から、親師会役員の皆さんをはじめ、保護者の皆さん、職員、児童が協力して作業を行い、時間内に準備を終えることができました。



保護者の方からも「これまで、一生懸命練習してきた子供たちや先生たちのために、短縮プログラムではなく、何としてでも通常のプログラムで実施させてあげたい。」「お手伝いできることがあれば何でも言ってください。」といった声をたくさんいただきました。運動会が始まる前から、子供たちのことを想う保護者の方や地域の方々の温かい心に触れ、チーム明神小の底力に感動しました。

また、今年度は4年ぶりに制限のない運動会となり、敬老席にもたくさんの方にお越しいただき、子供たちに温かい声援を送っていただきました。子供たちも日頃から「みんなが気持ちよく楽しめるためにはどうしたらよいか。」を考えながら練習に取り組みました。職員も「行事で育てる」を合い言葉に、休む間もなく子供たちと共に汗を流しながら指導にあたりました。児童と教師、保護者の方と地域の方々が一体となって、充実した運動会になったと思います。



保護者の皆様、親師会総務役員の皆様には、子供たちへの温かいご声援と運動会準備、後片付けに、ご協力をいただき誠にありがとうございました。これからも、「自律できる子供」「夢中になれる子供」を目指して取り組んでいきたいと思っておりますので、引き続き保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

運動会の競技中、テントで見学していた児童が、一生懸命に手を叩きながら友達の競技を応援していました。誰に対しても、同じように拍手を送りながら応援していたのです。本部からは距離があったため、細かな表情を見ることはできませんでしたが、その児童の温かい気持ちは、しっかりと伝わってきました。競技だけではなく、様々な場面で子供たちの成長を感じることができ、とても嬉しい気持ちになりました。